

学校名	学校番号	整理番号
		-

様式1

三重県教育委員会教育長 宛て

年	月	日
---	---	---

高校生等奨学給付金受給申請書（国公立）

次のことを誓約（同意）のうえ、高校生等奨学給付金を申請します。
 なお、当該給付金の受領については、申請書裏面に記入した内容で振込をお願いします。

【1. 誓約事項】（次の5点を確認の上、□に☑をしてください。）

<input type="checkbox"/> この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。 <input type="checkbox"/> この申請書に虚偽の記載があった場合は、三重県の求めに従いその全額を即時返還します。 <input type="checkbox"/> 私は三重県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っていません。 <input type="checkbox"/> この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。 <input type="checkbox"/> この申請の審査に必要な事項について、自治体、福祉事務所及び高等学校等へ照会することに同意します。

【2. 申請者（保護者等 原則父母）】（該当する□に☑をしてください。）

フリガナ		高校生等との関係	<input type="checkbox"/> 親権者 <input type="checkbox"/> 未成年後見人 <input type="checkbox"/> 主たる生計維持者 <input type="checkbox"/> 対象となる高校生等本人
名前			
生年月日	年 月 日	電話番号	
住所	〒		

【3. 対象となる高校生等】（該当する□に☑をしてください。）

フリガナ		生年月日	年 月 日
名前		過去の受給回数	なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □
在学する学校	種類	学校名	課程 □全日 □定時 □通信 □高専 □その他
	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立	年生	
過去に在学した学校	種類	学校名	課程 □全日 □定時 □通信 □高専 □その他
	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立		

【4. 申請等】（該当する区分の□に☑をしてください。）

※基準日は、申請年度の7月1日

申請区分	申請内容	申請額
<input type="checkbox"/> 1 生業扶助受給世帯（全課程） 全日・定時・通信制に通う高校生等がいる生業扶助受給世帯	生活保護法第36条に定める生業扶助を、基準日現在で受給しており、右の額を申請します。	32,300 円
<input type="checkbox"/> 2 非課税世帯 第1子（全日制・定時制） 全日・定時制に通う高校生等（第1子）がいる非課税世帯 ※生業扶助受給世帯を除く。	基準日現在で通信制以外の高等学校等に通う高校生等について、右の額を申請します。	82,700円
<input type="checkbox"/> 3 第2子（全日制・定時制） 全日・定時制に通う高校生等（第2子）がいる非課税世帯 ※生業扶助受給世帯を除く。	第1子として申請している高校生等又は7月1日現在で扶養している15歳（中学生を除く。）以上23歳未満の兄弟姉妹がいる者で、基準日現在で通信制以外の高等学校等に通う高校生等について、右の金額を申請します。	129,700 円

裏面に続きます。→

【5. 保護者等の収入の状況について】（該当する□に☑をしてください。）

5-1. 生業扶助受給世帯の方

生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）を受けていることが確認できる証明書を提出します。

5-2. 非課税世帯の方

私の世帯は、7月1日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助は受給していません。

次の者の課税証明書等を提出します。（①に☑した場合は、親権者の名前と対象となる高校生等との続柄を記入してください。）

①□	親権者 (両親) 2名分	→	親権者の名前	続柄	親権者の名前	続柄
		→				

②□	親権者1名分	【理由】※②～⑤の場合には、該当する□に☑をしてください。 <input type="checkbox"/> 基準日より前に親権者が離婚・死別したため。 <input type="checkbox"/> 再婚はしたが、対象となる高校生と再婚相手は養子縁組をしていないため。 <input type="checkbox"/> 未婚のまま出産したため。 <input type="checkbox"/> DV・虐待等により、就学に要する経費を親権者に求めることが困難なため。 <input type="checkbox"/> 対象となる高校生等本人が成人のため。 <input type="checkbox"/> その他 → 任意の用紙に記入し、提出してください。
③□	未成年後見人（ ）名分 (複数選任されている場合は全員分)	
④□	主たる生計維持者 (生徒の生計をその収入により維持している者)1名分 対象となる生徒本人の保険証を提出してください。	
⑤□	対象となる高校生等本人 (親権者、未成年後見人及び主たる生計維持者のいずれも存在しない場合) 対象となる生徒本人の保険証を提出してください。	

【6. 兄弟姉妹の状況について】

7月1日現在、対象となる高校生等以外に扶養している高等学校等に通う又は15歳（中学生を除く。）以上23歳未満の兄弟姉妹がいる場合は、□に☑をし、兄弟姉妹の名前等を記入してください。

7月1日現在、対象となる高校生等及び下記の者を扶養していることを誓約します。

高校生等との関係	兄弟姉妹の名前	生年月日	状況・学校名等	給付金申請の有無
		年 月 日		有 ・ 無
		年 月 日		有 ・ 無
		年 月 日		有 ・ 無

どちらかに○してください。↑

【7. 振込口座】（該当する□に☑をしてください。）

①	□	申請者の口座 口座を記入し、通帳の写しを提出してください。	→	□座名義	□座名義(カナ)	□座番号
			→			
②	□	受任者の口座 口座を記入し、委任状及び通帳の写しを提出してください。	→	金融機関名	本支店名	種目
			→			□ 普通
			→	※銀行コード	※本支店コード	

※は記入不要

- 1 太枠内の該当項目について記入してください。
- 2 口座番号は右詰めにし、6ケタ以下の場合、前に「0」をつけて7ケタでご記入ください。
- 3 振込口座は、普通預金口座に限ります。
- 4 ゆうちょ銀行を振込口座に指定する場合は他銀行からの振り込み用口座番号を別途取得して頂く必要があります。
- 5 給付の回数は、年1回、通算3回（定時制、通信制の高等学校等に通う高校生等は4回）を上限とします。
- 6 口座名義は奨学給付金の申請者です。申請者以外の口座指定する場合には別途委任状（様式3）を提出してください。